

工業用水道の新たな自動検針導入に向けた事業スキームを検討します！

～スマートメーター導入に向けたサウンディング型市場調査を実施～

横浜市の工業用水道では、水道局が独自仕様で製作している流量計測盤※1等を用いた自動検針を実施していますが、現在使用している流量計測設備は、維持管理や将来的な設備更新に係るコストが課題となっています。

そのため、これらの課題解決に向けて「スマートメーター関連システム※2」の導入を検討しています。また、料金システム、料金算定・収納支援業務、及び関連するユーザーサービスを含めた包括的な事業スキームについても検討を進めています。

このたび、民間事業者の皆さまとの「対話」を通じて、保有する知見や提案を把握し、今後の事業化に向けた検討の参考とするため、サウンディング型市場調査を実施します。

※1 流量計から水量信号を受け取り、使用水量データに変換して、記録・保存した上で、水道局へ送信するための設備です。

※2 本資料では、通信機を用いたスマートメーター方式に加え、計器盤を活用した遠隔監視システム方式を含む、遠隔検針及び水量監視を実現する各種ソリューションを「スマートメーター関連システム」としています。

1 参加対象者

スマートメーター関連システム、工業用水道向け流量計、クラウド基盤、水量管理システム、料金システム、料金算定・収納支援業務又は保守運用業務のいずれかの分野において、知見又は実績を有する法人その他の団体を対象とします。

2 実施の概要

(1)申 込 期 間:令和8年10月29日(木)から11月20日(金) 17時まで

(2)対話の実施期間:令和8年12月 9日(水)から12月11日(金)

※原則上記期間内に実施しますが、日程が調整できない場合は、適宜変更します。

(3)実 施 方 法:事前アンケートを提出いただいた上で、会場又はオンラインによる個別対話を実施
(1事業者あたり90分程度を予定)

※アイデア等の情報保護の観点から、対話は非公開で実施します。

参加申込など詳細は、下記ウェブページ又は右記二次元コードから資料を御確認ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/suido/kogyoyo/R8-SmartMeter.html>



お問合せ先

工業用水課長 上田 Tel 045-954-3331



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

